

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業実績書

令和7年12月4日

団体名：一般社団法人 種まき人

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	綾部市内の真菰（まこも）農家と連携し、「食・農・文化」を通じて真菰の価値を再発見・普及させる。今が旬のマコモダケを味わい、大人から子ども迄楽しめるイベントを行うことで、地元住民・移住者・観光客の交流を促進し、地域経済の循環と関係人口の拡大を目指す。また次世代へ継承可能な“まちの特産文化”として真菰を根付かせ、綾部市を「真菰の町」として発信していくことを目的とする。
事業の名称	あやべまこも祭り
事業費 （市補助金）	479,678円 （197,000円）
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	講師・ステージ出演者謝礼、旅費、看板作成、チラシ・ポスター印刷費、ステージ設営費、音響設備レンタル料、イベント保険料、ワークショップ材料費、雑費、駐車場等使用料、ガードマン2日間
事業実施期日	2025年 11月 15日 ～ 2025年 11月 16日
事業実施場所	綾部つむぎの杜（綾部市五津合町）
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	・「出雲国まこもの会」代表 野津健司氏による講演、若杉友子さんとの対談 ・「宝塚西谷マコモニティ」矢部美沙氏のお話会 ・綾部市内外からの出店による「まこもマルシェ」開催 ・真菰の葉を使ったクラフトやしめ縄作りなどの体験 ・子どもも参加できるまこもアートやこども縁日 ・マコモダンス、音楽ライブ、真菰入りもちつきなど、世代を越えて楽しめるステージ企画 ・真菰の生態・効能・活用を伝えるパネル展示 これらを通じ真菰の魅力を学ぶ・味わう・体験する、三本柱で発信し、地域の持続可能な農と文化の発展に繋げる。
補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	事前に新聞等で知っていただいた方からの問い合わせも多く、来場者数83名、地域住民の招待15名、中学生以下約30名。ボランティアスタッフや出店者も含め、多様な内容から来場された方の満足度の高いイベントとなった。初めて知った・食したという来場者にもその魅力を伝えることが出来、地域内外の生産者同士の横のつながりも生まれ、地域資源の新たな活用の可能性につながった。

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収支予算書（計算書）

令和7年12月4日
団体名 一般社団法人 種まき人
(単位 円)

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	197,000	197,000	
	出店料	32,000	32,000	5千円4店舗、3千円4店舗
	入場料	87,700	87,700	前売り950×24、当日
	自己資金	162,978	162,978	1,100円×59
	合 計	479,678	479,678	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	謝礼	140,000	140,000	
	旅費	10,000	10,000	出雲市～綾部
	トイレ使用料	10,000	10,000	日詰様宅(駐車場含)
	駐車場使用料	1,200	1,200	校庭600円×2日間
	ポスター/チラシ印刷費	8,439	8,439	ポスターチラシ印刷
	ステージ設営	50,000	50,000	ステージ・会場
	音響設備	20,000	20,000	機材レンタル費
	イベント保険	5,147	5,147	
	雑費	4,471	4,471	消耗品、手数料等
	警備費	39,600	39,600	ガードマン1名2日間
	ボランティア	7,040	7,040	
	スタッフ謝礼			
	【対象外経費】			
	会場費	90,000	90,000	45,000円×2日間
	餅つき材料費	7,128	7,128	餅米10kg
	スタッフ食事	30,000	30,000	1000*30食
	備品	24,902	24,902	子ども用杵・照明等
	その他	31,751	31,751	交付決定前着手分等
	合 計	479,678	479,678	
差 引		0	0	